

令和4年度二酸化炭素排出量・エネルギー使用量について

1 二酸化炭素排出量及びエネルギー使用量の実績

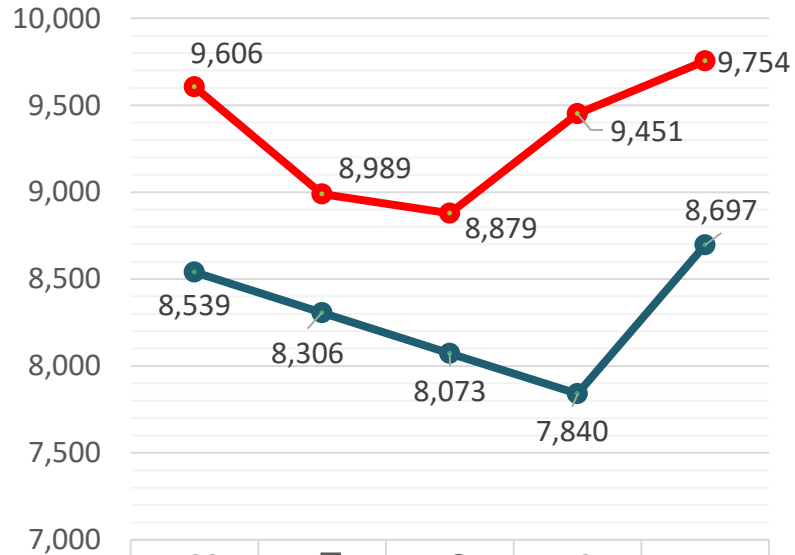
項目	年度					
種類		2018 (H30)	2019 (R元)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	目標値	8,539	8,306	8,073	7,840	8,697
	実績値	9,606	8,989	8,879	9,451	9,754
	達成率	89%	92%	91%	83%	89%
エネルギー使用量 (原油換算 KL)	実績値	4,873	4,848	4,896	5,033	5,047

(1) 市全体の二酸化炭素排出量・エネルギー使用量の推移

- エネルギー使用量(原油換算値)は令和3年度と比較するとわずかに増加。
- エネルギー別の二酸化炭素排出量の割合は、77.7%が電力使用量で、次いで16.6%が灯油となっている。

◎二酸化炭素排出量＝「エネルギー使用量」×「エネルギー別CO²排出係数」

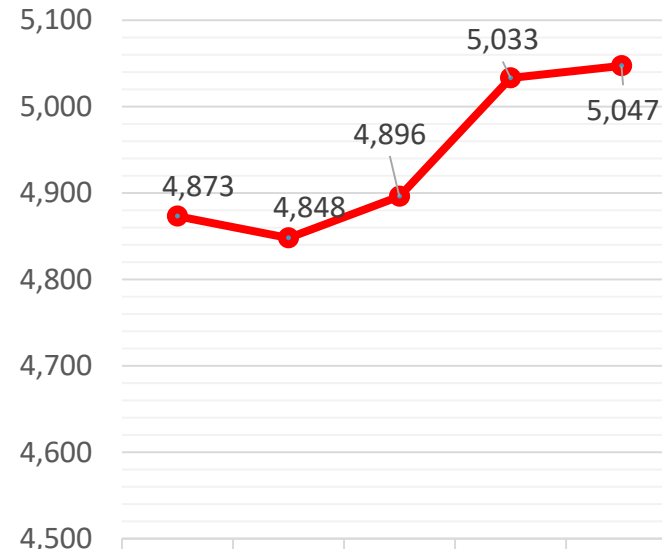
①二酸化炭素排出量(t-CO₂)



	H30	R元	R2	R3	R4
実績値	9,606	8,989	8,879	9,451	9,754
目標値	8,539	8,306	8,073	7,840	8,697
目標達成率	89%	92%	91%	83%	89%

●実績値 ●目標値

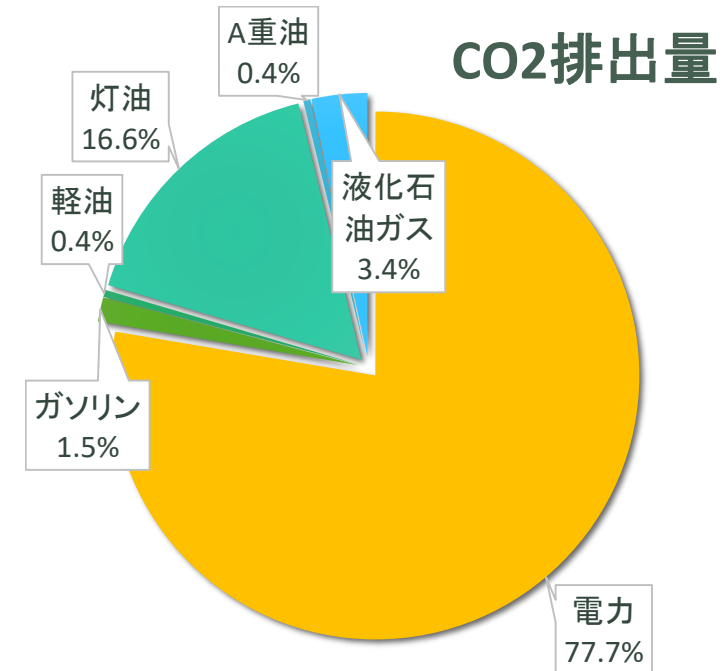
②エネルギー使用量(原油換算(KL))



	H30	R元	R2	R3	R4
実績値	4,873	4,848	4,896	5,033	5,047

●実績値

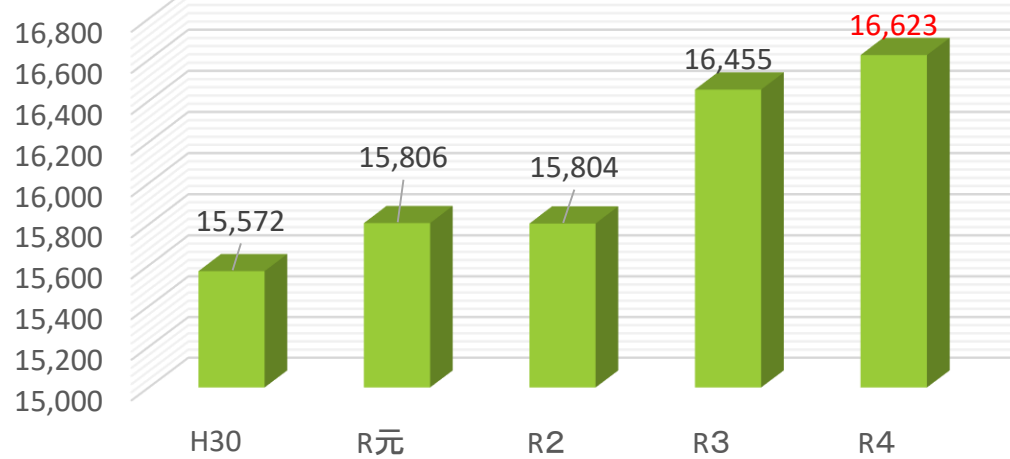
③エネルギー別二酸化炭素排出量割合



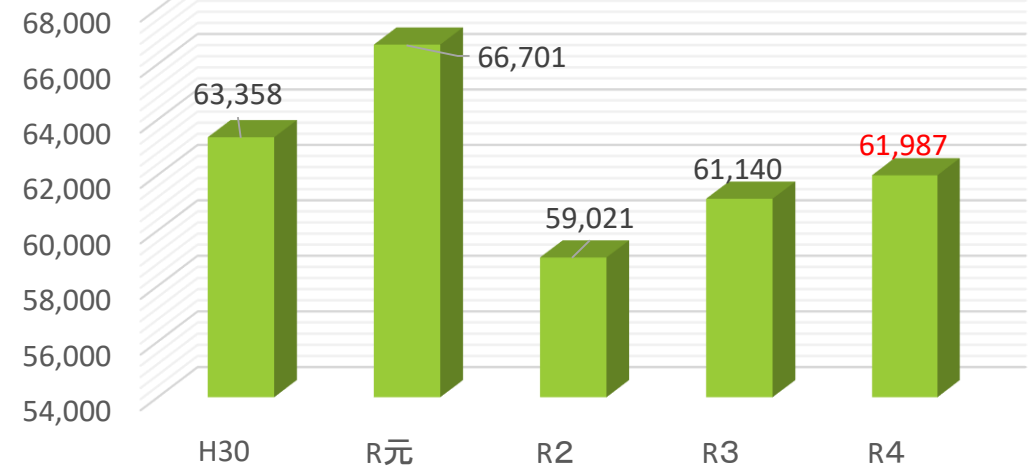
※二酸化炭素排出量(t-CO₂)目標値については、第3期エコ実行プラン開始に伴い、目標設定を見直したことで増加となっている。

(2) エネルギー別使用量の推移

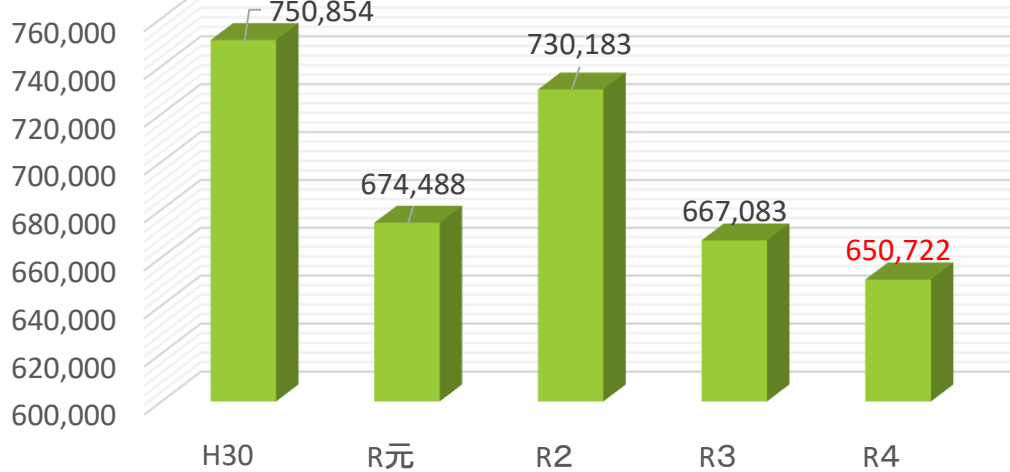
① 電力使用量(千KW)



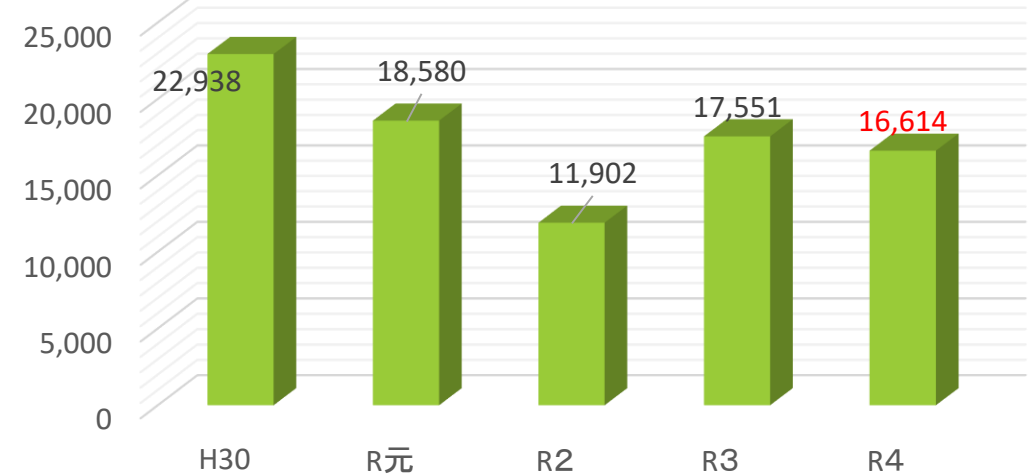
③ ガソリン使用量(ℓ)※公用車分含む



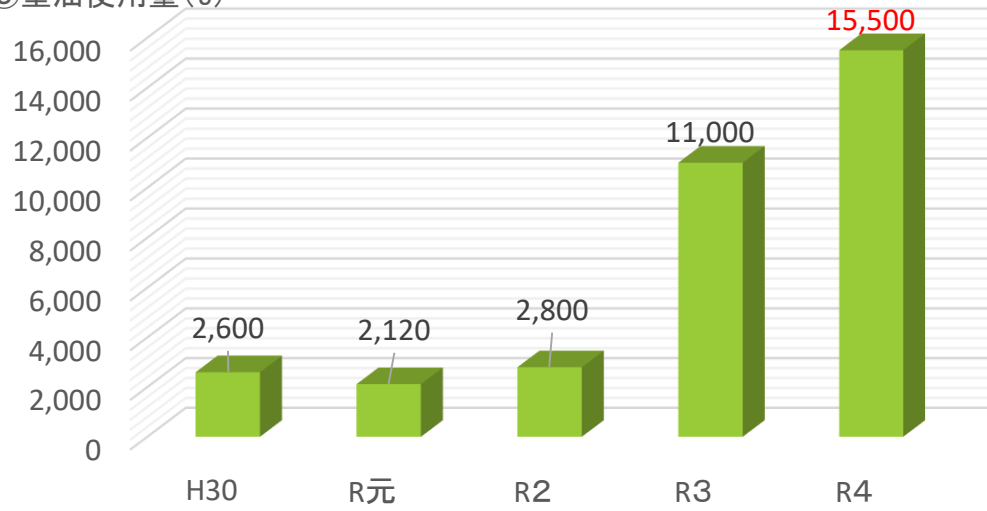
② 灯油使用量(ℓ)



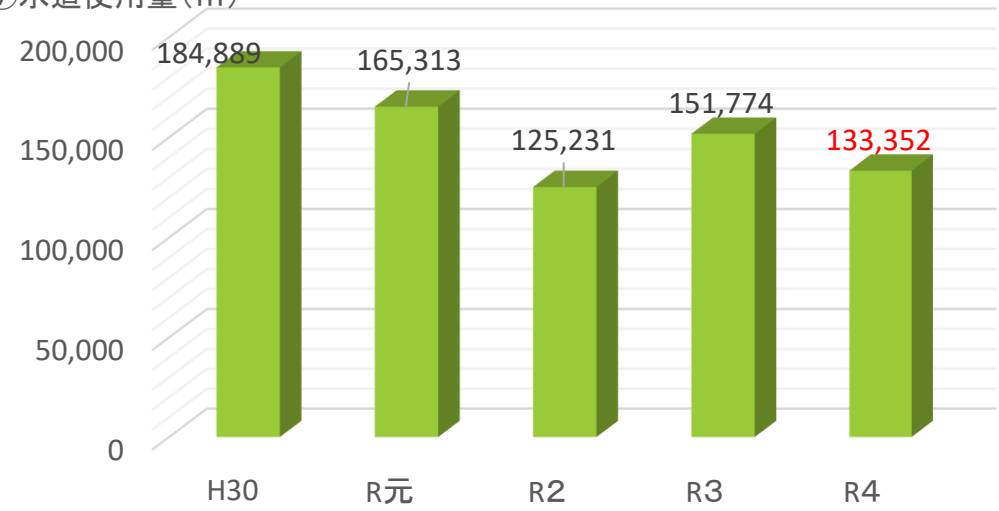
④ 軽油使用量(ℓ)※公用車分含む



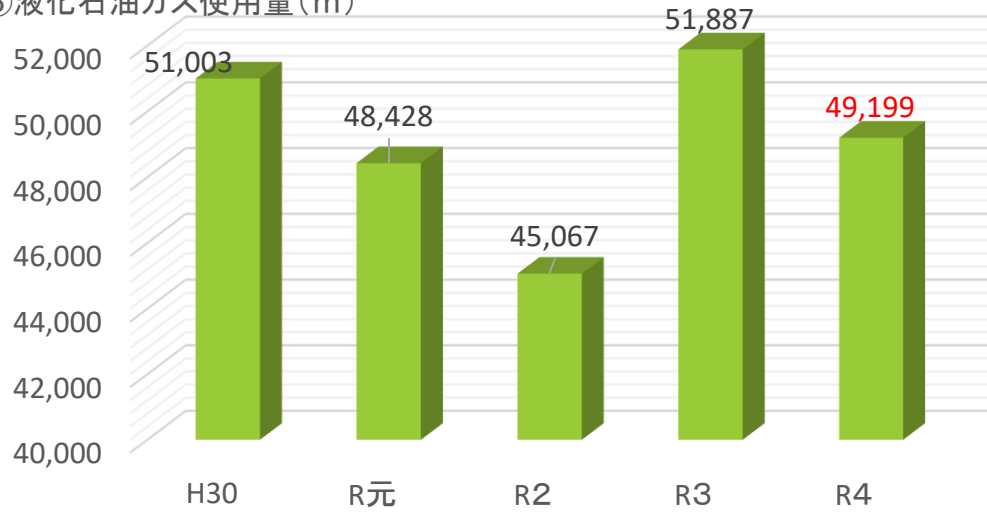
⑤重油使用量(ℓ)



⑦水道使用量(m³)

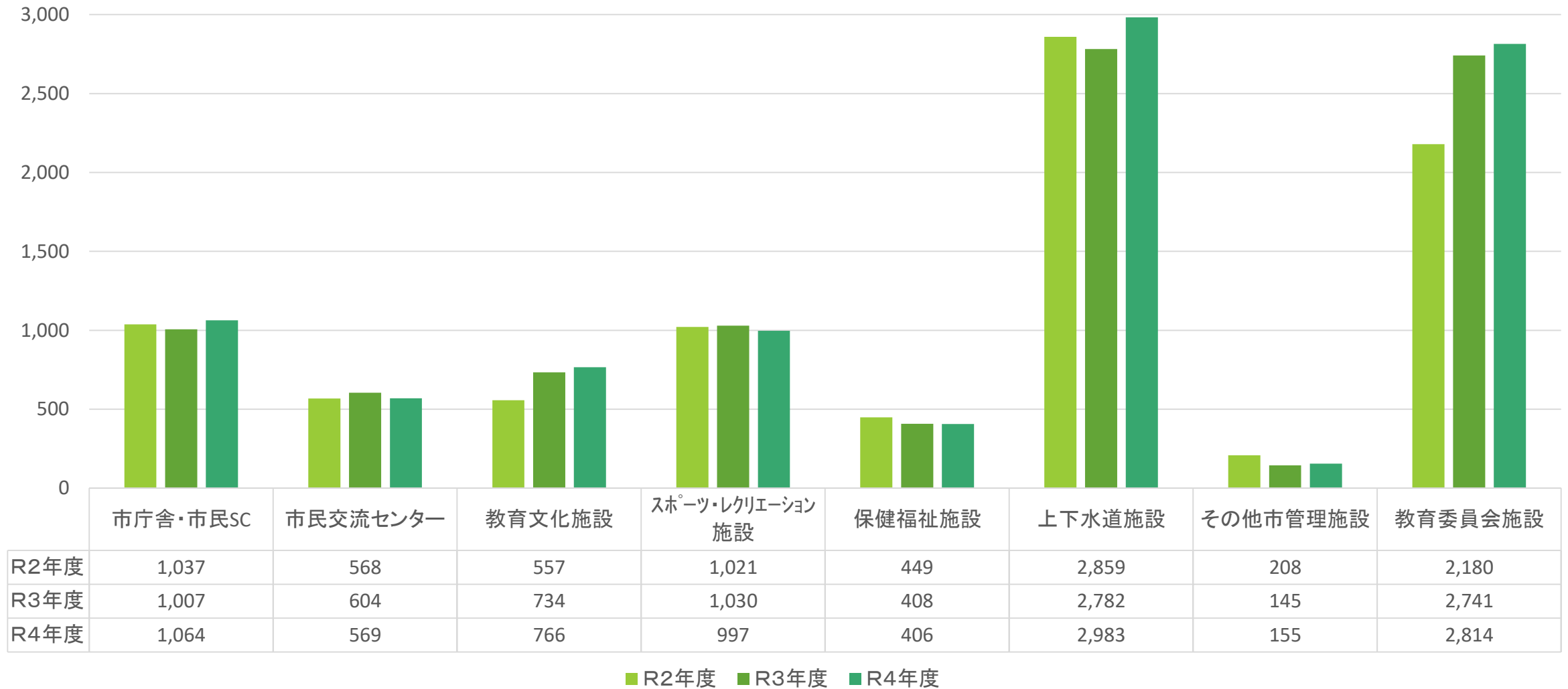


⑥液化石油ガス使用量(m³)



2 施設類型別CO2排出量

施設別二酸化炭素排出量(t-CO2)



3 令和4年度集計結果に関する評価

項目	令和3年度比較	主な要因
二酸化炭素排出量	303t-CO2増加	・一部電気供給事業者の二酸化炭素排出係数が前年度に比べ増加したため。
エネルギー使用量(原油換算)	14KL増加	・全体エネルギー使用量の中でも8割弱を占める電気使用量が増加しているため。
ガソリン・軽油使用量	90L減少	・ガソリンを使う公用車の利用が増えたが、それ以上に軽油を使う公用車の利用が減少に転じたため。
電気使用量	168千kw増加	・猛暑により空調稼働等が増えたため。
灯油使用量	16,361L減少	・極端に気温が下がる日数が少なかったことにより、暖房に要する消費を抑えることができたため。